

【目次】

1. お知らせ
  2. 地区委員のコラム(太田 寛子)
  3. 編集後記(ジャーナル担当)
- 

1. お知らせ

- 1)細胞診断能力開発プロジェクトについて
  - 2)第20回(令和2年度) 兵庫県細胞検査士会総会について
- 

1)細胞診断能力開発プロジェクト(「Ability for Cytology Development Project」の頭文字並べて通称「プロジェクト ABCD」)について

外部精度管理のような内容でセルフスタディ(Self-Study Survey; 自己学習のための細胞テスト)ということが目的です。

外部精度管理ではありません。

強制ではなく自由参加であり、教育的視野から自己学習を行う形式として実施したいと思います。

※近日実施予定です。

詳細は、兵庫県細胞検査士会ホームページおよび、会からご案内いたしますのでご確認ください。

---

## 2)第20回(令和2年度)兵庫県細胞検査士会総会について

第20回(令和2年度)兵庫県細胞検査士会総会を3月下旬に予定しております。

前年度と同様、WEB での開催が見込まれておりますが、詳細が決まり次第、会よりお知らせいたします。

皆様よろしくお願いいたします。

---

## 2. 地区委員のコラム 宝塚市立病院:太田 寛子

『おうち時間』

こんにちは。

阪神地区 地区委員の太田 寛子です。

どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスが流行し始めてから早1年。

コロナ禍でライフスタイルは大きく変わり、皆さんの休日の過ごし方も変わったのではないのでしょうか。

以前の私はといえば、休日は外に出掛けたい派でした。

しかし、この1年は外出の自粛で、今までにないほど家で過ごす時間が長くなりました。

長く続くおうち時間の楽しみといえば、やはりおいしいものを食べることです！

外食の機会はめっきりと減ってしまいましたが、最近は近所でもテイクアウトできるお店が増えました。

週末はおいしいものをテイクアウトして気分転換するのが、私の休日のささやかな楽しみです。

コロナ禍の生活はストレスが溜まりがちですが、身近なところにある楽しみを見つけて気分転換をしながら、

充実したおうち時間を過ごしていきたいなと思っています。

まだまだ気の抜けない日々が続きますが、皆様どうぞご自愛ください。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

---

### 3. 編集後記 ジャーナル担当：岡田、片山、黒田、坂本、濱武

日本でも新型コロナウイルス(COVID-19)のワクチン接種が始まりました。

「新しい生活様式」が広まる中、何でもWEBで済ませられるのは、移動時間の短縮や交通費などの削減になり、良い面ももたらしたと思います。

しかし、直接、人と会い、話し、同じ時間を共有すると言う事は、生きて行く上で、とても大切な事だと改めて気づかされました。

ワクチン接種により、ウイルスに奪われたコミュニケーションの機会が戻ってくるよう、その効果に大いに期待します。

気候も寒暖差がありますが、皆様どうぞお体を大切になさってください。

---

※兵庫県細胞検査士会では、メーリングリストへの登録をお願いしています！

兵庫県細胞検査士会メーリングリストでは、メールジャーナルを初め、勉強会等、様々な情報を配信しています。

ご職場やお知り合いの方などで、登録が未だの方がいらっしゃれば、ぜひこの機会にお勧め下さい！

皆様のご協力をお願いいたします。

メーリングリストへのご登録、変更および登録解除はこちらから↓

[兵庫県細胞検査士会 メーリングリスト](#)

兵庫県細胞検査士会へのお問い合わせはこちらから↓

[兵庫県細胞検査士会 お問い合わせ](#)

兵庫県細胞検査士会ホームページ↓

[兵庫県細胞検査士会ホームページ](#)